

疾病の成り立ちと回復の促進【臨床栄養学】

担当教員	武藤 直将	所 属	秋田県立リハビリテーション・ 精神医療センター
対象学年/開講時期	第2学年/後期	単位数(時間数)	1単位(30時間)
履修の目的 食品や食物の持つ成分がどのような働きを持ち体内で代謝されているかについて理解し、疾病や病態の成因、進展、治癒が栄養とどのように関わっているかについて学ぶ。			
授業の形式	講義と調理実習		
成績評価の基準等	出席状況、授業態度、修了試験により総合的に評価する。		

【教科書・参考図書】

番号	書 名	発行所
①	疾病の成り立ち④臨床栄養学	メディカ出版

【授業計画】

授業回数	履修主題	履修内容	教科書	担当教員
第1回	オリエンテーション		①	武 藤
第2回	入院患者の栄養管理		①	武 藤
第3回	病院における食事提供の実際		①	武 藤
第4回	食品成分とエネルギー		①	武 藤
第5回	三大栄養素の役割		①	武 藤
第6回	微量栄養素の役割		①	武 藤
第7回	ライフステージの栄養		①	武 藤
第8回	日本人の食事摂取基準		①	武 藤
第9回	疾患別の食事療法		①	武 藤
第10回 第11回	調理実習①	エネルギーコントロール食	①	武 藤
第12回 第13回	調理実習②	タンパク質コントロール食	①	武 藤
第14回 第15回	調理実習③	嚥下食	①	武 藤
修 了 試 験				